



ゆりぐみだより



2025年度 6月
尚徳福祉会 おぐら保育園

天気や自然の移り変わりに、季節の変化を感じている子どもたち。「今日は暑いから半袖に着替える。」「今日は涼しいから長袖にする。」と、日々の天気を確認しながら過ごしています。「今は春かな!?!」「でも暑いから夏かな!?!」と、季節の移り変わりを楽しんでいます。



夢見ヶ崎動物公園

一週間前からみんなでカウントダウンを始め、あと何日と楽しみにしていました。前日には、ジュースとラムネの袋詰めをして、気合充分!

当日は、たんぼぼさんと手を繋いで会話を楽しみながら、あるきました。

「ペンギンが1番可愛かった」「フラミンゴ足が片方なくてかわいそう。あ、曲げているだけか!」「サルの鳴き方すごいね」「マーコールの角がかっこいい」等、さまざまな感想が聞かれました。

帰りはたくさん歩いて、少し疲れた表情もありましたが、子どもたちの「動物園楽しかった!」の笑顔がたくさん見られてうれしく思います。

太鼓

4月から「ゆり組になってがんばりたいことは何ですか?」の質問に1番多い回答が「太鼓!」でした。

太鼓師匠がゆり組に来て教えてくれています。太鼓師匠との約束は、「この時間はおふざけなしで集中する」です。みんな頑張っています。最初は、新聞紙のばちで練習をしました。リズムを取れるようになってから太鼓を叩きました。初めての本物の太鼓に目をキラキラさせていた子どもたち。好きなリズムで叩いたり、決まったリズムを叩いてみたりと、楽しく叩いていました。

お友だちとの関わり

ほぼ毎日、長い間ずっと一緒にいるお友だち。仲が良いのはとってもいい事ですが、つつい強い口調になってしまったり、仲間に入れてあげない等の言葉を使ったりする姿が見られます。クラス全体でどんな言葉がお友だちを傷つけてしまうのか考えました。そして、言ってしまった子も言われた子も心が痛いことを伝えています。これからもケンカは沢山あると思います。その分、仲直りを経て、相手の気持ちにも気付いていながら、成長していけたらと思っています。お子様が家でお友だちとの関わりを話していたら、お話を聞いてあげてください。心配なことがあったらいつでも担任までお知らせください。

苗植え

夏野菜のなす・ピーマン、さつまいもの苗植えをしました。自分たちが「野菜のパパとママになる!」と、意気込んでいます。順番に当番が水やりをしたり、小さい子には「見るだけだよ」と、教えてあげたりして、野菜のお世話を頑張っています。

なすのお花が咲くとみんな大興奮で、「紫の綺麗なお花だね」と、観察を楽しんでいました。「ピーマンももう少しで咲きそうだね」「早く咲いて欲しいな」と、野菜の生長を楽しみにしています。

